

Corporate Profile

メルセデス・ベンツ日本株式会社 会社概要

2015年10月現在



Mercedes-Benz

目次

企業概況	2
メルセデス・ベンツの日本でのあゆみ	4
グローバルな事業展開	5
魅力的なブランド	5
憧れと伝統と革新の系譜	5
ダイムラー社について	6

記載内容は2015年4月現在のもので、内容は予告なく変更する場合があります。

使用した写真の著作権は、ダイムラー社およびメルセデス・ベンツ日本(株)に帰属しますので無断転載を禁じます。

企業概況

社名	: メルセデス・ベンツ日本株式会社
英文社名	: Mercedes-Benz Japan Co., Ltd.
本社所在地	: 〒106-8506 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル 電話番号: 03-6369-7200(代表)
事業内容	: 自動車とその関連製品の輸入・販売およびサービス
設立	: 1986年1月21日
資本金	: 156億円
売上高	: 343,513百万円(2014年実績)
取り扱いブランド	: メルセデス・ベンツ、スマート
販売台数	: 60,834台(2014年実績)
常勤取締役	: 上野 金太郎 代表取締役社長 兼 最高経営役員(CEO) ティナ・フタニ 代表取締役副社長 兼 最高財務責任者(CFO) ファイナンス・コントロール部門担当 荒垣 信賢 代表取締役副社長 アフターセールス部門担当
従業員数	: 約500名(派遣社員は除く)
正規販売店	: メルセデス・ベンツ、スマート: 210拠点 (正規サービス拠点: 223拠点)

国内拠点 : 習志野事業所
トレーニングセンター、部品センター、サービス・パーツ部門
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜3-7-1-2

日立事業所
新車整備センター
〒319-1234 茨城県日立市大和田町880

豊橋事業所
新車整備センター、デリバリーコーナー
〒441-8076 愛知県豊橋市神野西町1-1-3

新川崎事業所
〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田1-1-2 新川崎三井ビルディング

大阪事業所
トレーニングセンター
〒556-0022 大阪市浪速区桜川1-6-22

メルセデス・ベンツ R&D 日本、ダイムラー IPオフィス ジャパン
神奈川県川崎市

主要取引先銀行 : 三井住友銀行

株主 : ダイムラー社

関連会社(出資比率) : ダイムラー・ファイナンシャルサービス日本株式会社(100%)
メルセデス・ベンツ・ファイナンス株式会社(90%)

ウェブサイト : www.mercedes-benz.co.jp

メルセデス・ベンツの日本での歩み

1912年(大正元年)	メルセデス カルダンヴァーゲンが御料車として輸入される
1933年(昭和8年)	ルード・ラーティエン商館が東京市赤坂区(当時)でメルセデス・ベンツの販売を開始
1952年(昭和27年)	ウエスタン自動車株式会社がメルセデス・ベンツの販売を開始
1986年(昭和61年)	ダイムラー・ベンツ社の100%子会社としてメルセデス・ベンツ日本株式会社(MBJ)を東京都港区六本木のアーク森ビル内に設立
1988年(昭和63年)	MBJ本社を東京都港区神谷町のSVAX-TTビルに移転
1989年(平成元年)	メルセデス・ベンツの正規販売ネットワーク「シュテルン」の初めての拠点が東京都中央区内にオープン
1991年(平成3年)	豊橋事業所、同新車整備センターをオープン
1992年(平成4年)	日立事業所、同新車整備センター及び豊橋部品センターをオープン
1993年(平成5年)	本社を現在の東京都港区六本木の六本木ファーストビルに移転
1996年(平成8年)	メルセデス・ベンツ商用車のビジネスを開始
1999年(平成11年)	ダイムラー・ベンツ社とクライスラー社の合併(1998年)にともないダイムラー・クライスラー日本ホールディング株式会社(DCJH)を設立 MBJはクライスラー・ジャパンセールス株式会社と統合しダイムラー・クライスラー日本株式会社(DCJ)となる
2000年(平成12年)	スマートの販売を開始
2001年(平成13年)	メルセデスAMGの輸入権をエーエムジー・ジャパン株式会社より移管
2003年(平成15年)	マイバッハの販売を開始
2004年(平成16年)	三菱ふそうトラック・バス株式会社がダイムラー社のグループ会社となったことをうけ、メルセデス・ベンツ商用車のビジネスを終了
2007年(平成19年)	ダイムラー・クライスラー社のクライスラー事業部門分割にともないDCJHはダイムラー日本株式会社(DJ)に社名を変更 DCJはメルセデス・ベンツ日本株式会社(MBJ)に社名を変更
2010年(平成22年)	DJがMBJを吸収合併し、新生メルセデス・ベンツ日本株式会社が誕生 豊橋新車整備センターを閉鎖 習志野事業所をオープン、同部品センター移転オープン
2011年(平成23年)	カール・ベンツ、ゴットリーブ・ダイムラーが自動車を開発し125周年 メルセデス・ベンツ日本株式会社設立25周年 大阪事業所をオープン(4月) 情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」を東京・六本木にオープン(7月)
2013年(平成25年)	情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」を大阪・梅田にオープン(4月) 生産終了にともないマイバッハの販売を終了
2014年(平成26年)	豊橋に新車整備センター(8月)、同デリバリーコーナー(10月)オープン
2015年(平成27年)	情報発信拠点「Mercedes me Tokyo HANEDA」を羽田空港第2 旅客ターミナルにオープン

グローバルな事業展開

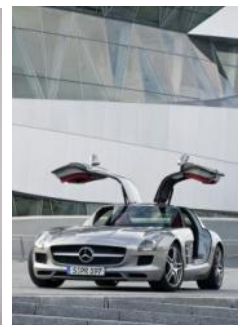
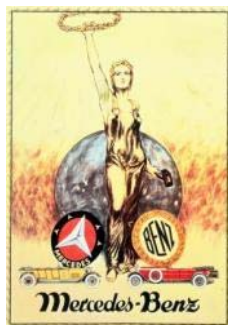
世界200以上の国と地域で事業展開しているダイムラー。私たちはそのグローバルな事業展開において各国・各地域のお客様から高い満足を得ることとあわせて、常に良き企業市民として、事業を展開する地域社会へ貢献することが重要であると考えています。日本における事業展開は、1912年、メルセデス・ベンツの皇室御料車としての輸入に始まりました。私たちは、お客様に対する大きな責任を自覚し、高品質な製品とサービスの提供に努めてまいります。

魅力的なブランド

世界中で、中でもヨーロッパ・北米・アジアの三大市場において、ダイムラーは、お客様の高い評価とともに非常に大きなシェアを獲得しています。その大きな理由は、歴史とともに培った普遍的価値と信頼を獲得した、多彩で強力なブランドがあります。さらにそのひとつひとつのブランドが、それぞれのセグメントを代表するクルマの代名詞になっていると言っても過言ではないほど、魅力に溢れていることも重要です。日本では世界中のお客様に認められ愛され続けている「メルセデス・ベンツ・カーズ」の2ブランド「メルセデス・ベンツ、スマート」がその役割を担っています。

憧れと伝統と革新の系譜

その洗練されたボディに輝く「スリー・ポイントド・スター」のエンブレムは、いつの時代も、最先端をいく最上質なクルマのシンボルとして世界中のお客様から認められています。1886年にゴットリープ・ダイムラーとカール・ベンツの二人が、時を同じくして世界初のガソリン自動車を開発して以来、常に自らの自動車づくりの哲学を貫き、さらに未来を見据えた革新的な技術を惜しみなく注ぎ込む、その変わらぬ姿勢が「メルセデス・ベンツ」の名声を決定的なものとしています。「メルセデス・ベンツ」が目指すのは、所有する喜びや運転する楽しさなどのクルマの普遍的価値、そして最高の性能です。高い機能性を前提としながら独自のアイデンティティを持つデザイン、最高水準の安全性、環境適合性などを常に求め続ける。この「メルセデス・ベンツ」の理想が、クルマの未来と可能性を広げていきます。



ダイムラー社について

社名 : ダイムラー社(英文社名:Daimler AG)

DAIMLER

本社所在地 : シュツットガルト(ドイツ)
Mercedesstr. 137
70327 Stuttgart, Germany

資本金 : 30 億 7,000 万ユーロ

売上高 : 1,230 億ユーロ(2014 年実績)

傘下の主なブランド : 乗用車
メルセデス・ベンツ、スマート
商用車
メルセデス・ベンツ、スマート、フレートライナー、ウェスタンスター、
バーラト・ベンツ、三菱ふそう、セトラ、トマス・ビルト・バス
ファイナンス
moovel、Car2Go

ダイムラーグループ 世界販売台数(台):

2014	2013	2012	2011	2010
2,545,985	2,353,623	2,198,029	2,111,106	1,895,432

内訳(台):

<乗用車>	2014	2013	2012	2011	2010
メルセデス・ベンツ・カーズ	1,722,561	1,565,563	1,451,569	1,381,416	1,276,827

<商用車>	2014	2013	2012	2011	2010
ダイムラー・トラック	495,668	484,211	461,954	425,756	355,263
メルセデス・ベンツ・バン、ダイムラー・バス	327,756	303,849	284,506	303,934	263,342

グループ従業員数(人):

	2014	2013	2012	2011	2010
ダイムラーグループ従業員数(人)	279,972	274,616	275,087	271,370	260,100

取締役:

氏名	役職	任期
ディーター・ツェツェ	会長 兼 メルセデス・ベンツ・カーズ統括	1998-2019
ヴォルフガング・ベルンハルト	ダイムラー・トラック統括	2010-2018
クリスティーネ・ホーマンデンハルト	インテグリティ、法務統括	2011-2017
オラ・ケレニウス	メルセデス・ベンツ・カーズ営業、マーケティング統括	2015-2017
ヴィルフリート・ポート	人事統括 兼 労務部門ディレクター	2009-2017
フベルトゥス・トロスカ	中国統括	2012-2020
ボド・ユッバー	ファイナンス・コントロール／ ファイナンシャル・サービス統括	2003-2019
トマス・ヴェーバー	ダイムラーグループリサーチ、 メルセデス・ベンツ・カーズ開発統括	2003-2016

監査役会 : 株主代表10名、従業員代表10名で構成
監査役会は取締役会役員を任命し、会社の重要な決定を承認する

主要株主(持株比率)・株主構成:

ダイムラー社サイトに掲載
<http://www.daimler.com/investor-relations/daimler-shares/shareholder-structure>

**日本企業への出資
(出資比率)**

: メルセデス・ベンツ日本株式会社(100%)
ダイムラー・インシュアランスサービス日本株式会社(100%)
三菱ふそうトラック・バス株式会社(89.29%)
日産自動車株式会社(3.1%)

